

▲海から柴漁港をみる 昭和40(1965)年ころ 小山紀雄氏蔵

平成28年度 横浜市史資料室展示会

豊かな海と暮らし

～ 金沢区 柴の昭和史 ～

会期 平成28年

7月16日(土)～9月22日(木・祝)

休館日:7月19日(火)・8月15日(月)・9月20日(火)

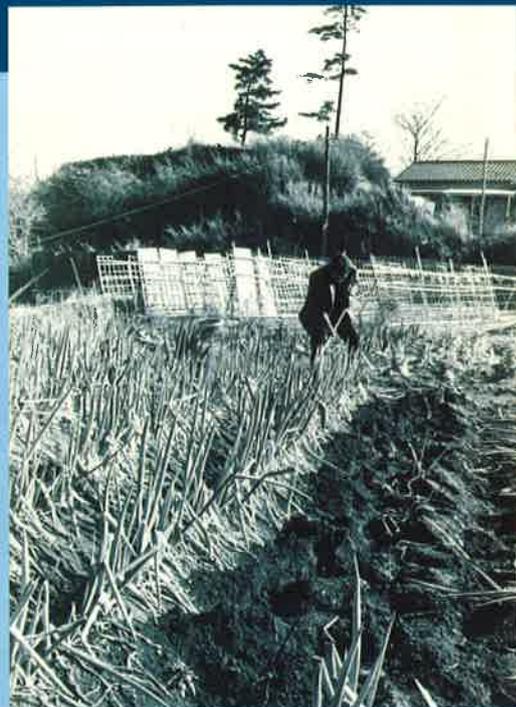
開館時間 午前9時30分～午後5時

入場無料

会場 横浜市西区老松町1番地

横浜中央図書館地下1階ホワイエ(ホール前)

▼海苔柵の支柱に網ヒビをはる 昭和44(1969)年ころ 小山紀雄氏蔵



▲真山の茅畑と海苔干し場 昭和44年ころ 小山紀雄氏蔵

展示関連
講演会

8月28日(日)

「横浜の漁業とその変容」

事前
申込制

展示解説

8月6日(土)、8月30日(火) 各日午後2時～

【主催】横浜市史資料室 045-251-3260

【協力】横浜市漁業協同組合柴支所・横浜市八聖殿郷土資料館・横浜中央図書館

【企画運営】(公財)横浜市ふるさと歴史財団 近現代歴史資料課 市史資料室担当

▼漁港から小柴の海をみる 昭和40(1965)年ころ 小山紀雄氏蔵



豊かな海と暮らし

～ 金沢区 柴の昭和史 ～

横浜市域の臨海部には、地先で獲れる海の幸を生活の糧に生きてきた沿岸漁業の歴史があります。20世紀初頭の明治後期から、戦後にかけて、工場用地造成のため大規模な海面埋め立てがなされ、沿岸の漁場が失われていきました。市域海岸線の西南端に位置する金沢地区の大規模埋め立ては、高度成長期にかけ、工場用地、大学、市場、住宅などの多目的用途に供するものになりました。そのようななか“小柴”と地元で通称される金沢区柴町には漁港が残り、現在も盛んに漁を営んでいます。

今回の展示は、小柴の沿岸漁業の取り組みを、戦後高度成長期に技術革新があった海苔養殖を軸に紹介し、環境変化にあわせて変容する、地域のありさまをとらえます。



▲ 小柴の磯と土砂搬出のベルトコンベアー 昭和43(1968)年 小山紀雄氏蔵

展示構成

- 1 明治～昭和前期の横浜市域漁業と小柴
- 2 戦後小柴漁業の出發
- 3 高度成長期小柴の漁業
- 4 海苔養殖技術の「高度成長」
- 5 金沢埋め立てと漁業権の喪失
- 6 「あしたあにやあど…」から海の資源管理へ
- 7 小柴の女性と若者
- 8 小柴を鳥瞰する

◎市史資料室展示コーナー

「柴漁業組合文書にみる明治・大正・昭和」

展示解説

①8月6日(土) ②8月30日(火)

時 間：午後2時～1時間程度

集合場所：展示室会場(横浜市中央図書館地下1階ホール前ホワイエ)

申込不要
参加費 無料



▲ シャコの水揚げ 昭和53(1978)年ころ 小山紀雄氏蔵



▲ 海苔すき機械 昭和45(1970)年ころ 小山紀雄氏蔵



▲ 竹ヒビによる海苔づくり 昭和35(1960)年ころ 小山紀雄氏蔵



▲ 海苔天日干し(地先埋め立て後) 昭和55(1980)年ころ 小山紀雄氏蔵

展示関連事業

講演会「横浜の漁業とその変容」

- 横浜の海面埋立と漁業の歴史
田中常義(元横浜市港湾局理事・港湾整備部長)
- 暮らし、海とともに―柴漁業の歴史の変遷
平野正裕(横浜市史資料室主任調査研究員)
- 「小柴の海苔づくり」上映
解説/小山紀雄(元横浜市漁業協同組合組合長)

日 時：8月28日(日)午後1時30分～午後4時30分(開場：午後1時)

会 場：横浜市中央図書館地下1階ホール

募集人数：160人(ただし、応募者多数の場合は抽選となります。)

事前申込制
参加費 無料

申込方法：往復はがきに住所・氏名・電話番号を明記の上、以下の宛先にお送りください。

※はがき1枚につき1名様のみのご応募とさせていただきます。

送 付 先：〒220-0032 横浜市西区老松町1 横浜市中央図書館地下1階 横浜市史資料室 講演会係

問 合 先：045-251-3260(横浜市史資料室)

締 切：8月22日(月)必着

◆講演会で手話通訳を希望される場合は8月22日までに横浜市史資料室に御連絡ください。

主 催 横浜市史資料室 協 力 横浜市中央図書館



▲ 海苔洗い・虫又き作業 昭和44(1969)年ころ 小山紀雄氏蔵

横浜市史資料室

〒220-0032 横浜市西区老松町1 横浜市中央図書館地下1階

TEL.045-251-3260

FAX.045-251-7321

e-mail so-sisiry@city.yokohama.jp

横浜市史資料室

検索

アクセス

横浜市中央図書館地下1階

【交通】

- 京浜急行「日ノ出町」駅から徒歩5分
- JR・市営地下鉄線「桜木町」駅から徒歩10分
- 市営バス停「野毛坂」下車1分(103系統)
- 市営バス停「中央図書館」下車1分(89系統)

